

平成27年9月8日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

経済文教常任委員会委員長 目黒仁也

### 経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告いたします。

#### 記

#### 1. 調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) J R只見線の早期全線復旧に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 地域産業の振興に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 7月8日、8月11日、8月26日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、小沼信孝副委員長、山岸フミ子委員  
藤田力委員、佐藤孝義委員、中野大徳委員

#### 3. 調査結果及び意見

当委員会では、8月5日から7日まで新潟県柏崎市、山形県小国町、最上町のバイオマス事業について視察調査を実施した。

現在当町においても森林の保全と活用を目的に木質バイオマス事業に着手をされ、集積加工施設の整備及び木質バイオマスボイラーの導入を平成29年目途に現在検討が進められているが、今後事業を推進するに当たり考えられる最大のリスクは、町内間伐材等の集積システムが確立したとしても、いつまで持続可能かという点。更には、現在県や町が行っている事業者への補助制度の見通しから、今後町の財政負担も相当覚悟の上で制度設計すべき点である。当地域の急峻な地形でどの程度の材の集積が何年程度今後可能なのか、手順はさかのぼるが調査事業も今後検討されるべきと判断する。尚、当委員会としても更に継続して調査する。

以上